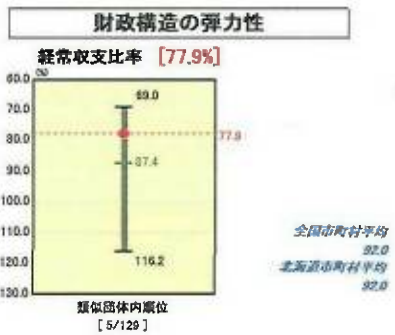
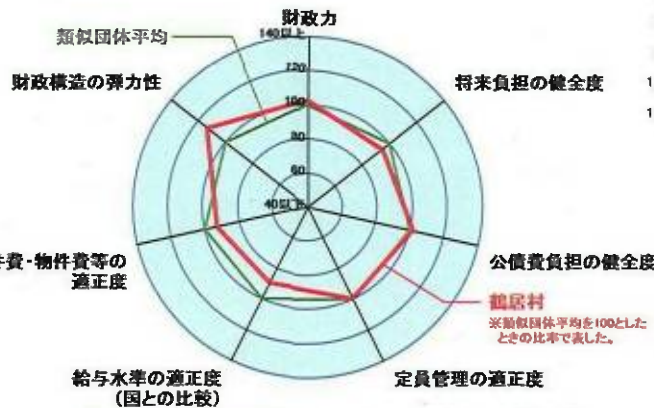
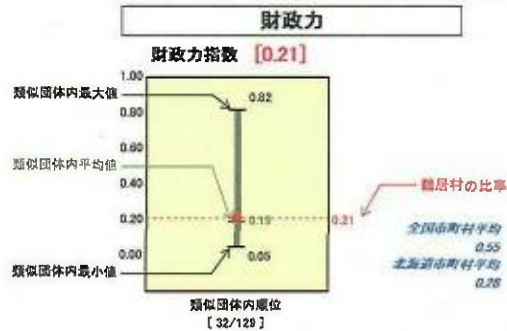


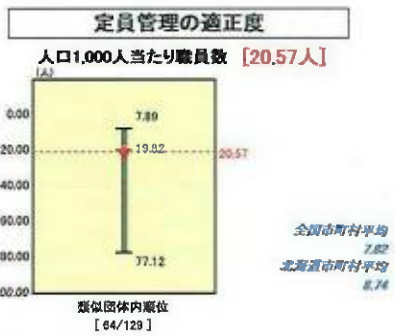
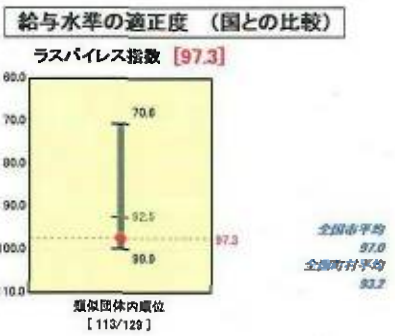
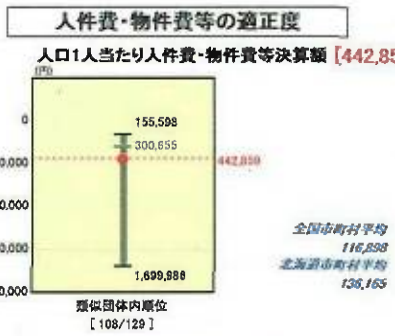
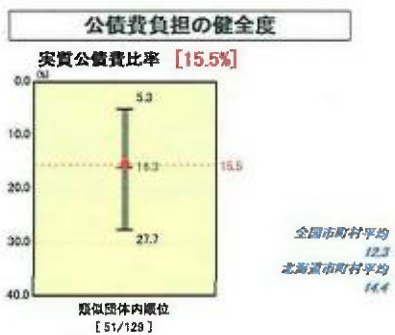
# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 北海道 鶴居村

人口	2,576 人(H20.3.31現在)
面積	571.84 ㎢
歳入総額	3,730,048 千円
歳出総額	3,615,262 千円
実質収支	58,092 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破綻としている。  
※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年度地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破綻としている。



### 分析

財政力指数—類似団体を若干上回る0.21となっているが、長引く景気低迷等による成人関係税の確保が続いていることから、人件費等の経常経費の抑制や投資的事業の精進に努める。  
経常収支比率—「集中改革プラン」にもとづく人件費の抑制等に努めてきたことにより類似団体を下回っているが、上昇傾向にあることから今後も財政改革への取組を通じて経費の節減に努める。  
実質公債費比率—投資的事業の精進により起債発行額を抑制してきたことから類似団体を下回っている。引き続き水準を抑えることに努める。  
ラスパイレス指数—類似団体を上回る水準にあることから、これらの状況を踏まえ、給与の適正化に努める。

人口1,000人当たり職員数—類似団体を若干上回る状況であるが、今後も定員適正化計画に基づきその適正化に努める。  
人口1人当たり地方債現在高—類似団体を上回る数値となっており、今後も地方債発行の抑制等によりその適正化に努める。  
人口1人当たり人件費・物件費等決算額—一度設けた維持管理費等により、類似団体を上回っていると考えられる。今後も行政改革の推進によりその適正化に努める。